#### ~たくさんの応援メッセージをお待ちしています!~

### 「奥出雲町からインドへ」インドホッケーチームへの応援・激励メッセージ募集

2021年に延期となった「2020東京オリンピック」に参 加する国々と日本各地のホストタウンを繋げることを目 的に、ホストタウン専用のホームページ「世界はもっと ひとつになれるLight Up Host Town Project」が東京オ リンピック・パラリンピック推進本部により開設されて います。このホームページを通して、奥出雲町民の思い をインドホッケーチームに届けるため、みなさんからの 応援メッセージを募集しています。ぜひ選手のみなさん にエールをお伝え下さい!



セージ内容)来年の東京オリンピック開催に向けた、インドホッケーチームへ応援・激励の言葉をお伝えください!

文字数 100字以内

募集期間 2020年11月末~2021年1月末

応募方法
役場仁多・横田両庁舎の玄関に置いてある募集メッセージ回収ボックスに投入下さい! または、下記のメールアドレスにお送り下さい。

kyouiku@town.okuizumo.shimane.jp

※メッセージの様式と氏名の明記は自由です。

【お問い合せ】 奥出雲町教育委員会教育魅力課 有線:20-4269 電話:52-2672

奥出雲町は2017年からインドの「ホストタウン」として登録されています。 「ホストタウン」とは、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会開催に向け、 参加国・地域との人的・経済的・文化的な相互交流を図る地方公共団体を内閣官房が登録するものです。

#### マイナポイントでおトクにお買い物しよう!

おトクに!上限5,000円分のマイナポイントがもらえる!



マイナンバーカードを取得

マイナポイントを予約



マイナポイントを申込み



令和2年9月から令和3年3月の期間内にキャッシュレスで2万円のチャージ またはお買い物をすると1人あたり上限5、000円分(付与率25%)のマイナポイントがもらえる!

※マイナポイントは選択したキャッシュレス決済サービスのポイントとしてお買い物で使えます。

※対象となるキャッシュレス決済サービスは、電子マネー、QRコード決済のほか一部のクレジットカード等になります。 ※キャッシュレス決済サービスを事前にご確認ください。(ホームページ、下記問合せ先等でご確認ください。)

マイナポイントは、お持ちのパソコンやスマートフォンのほか、市区町村窓口・郵便局・携帯ショップ等で 予約・申込みができます。

- マイナポイントはどこで使えるの?
- 選択したキャッシュレス決済サービスに対応しているお店で使えます。
- マイナンバーカードはお買い物の際に必要なの?
- お買い物の際には必要ありません。マイナポイントをもらう手続にのみ必要です。

#### マイナポイントに 関する問合せ

◎マイナンバー総合フリーダイヤル 電話 0120-95-0178 (音声ガイダンスに従って「5番」を選択)

◎役場総務課 有線31-5226 電話54-2505





マイナポイント

### 有害鳥獣の捕獲・駆除実績

奥出雲町では、有害鳥獣捕獲班の皆さんに有害鳥獣を捕獲・駆除していただいております。 令和2年9月の捕獲・駆除頭数実績をお知らせします。

地域	ニホンジカ	イノシシ	カラス	サギ類	その他
仁多地域	1	78	20	30	25
横田地域	2	43	0	20	21
合計	3	121	20	50	46

【お問い合わせ先】

農業振興課農業生産グループ 有線: 31-5285

電話:54-2513 有害鳥獣による農作物被害がございましたらご連絡ください。

# 八川公民館にピザ窯が登場

八川公民館敷地内に、ピザ窯が作られました。このピザ窯は、 子供たちの体験活動や地域の皆さんのイベント等で使っていた く目的で、八川公民館と小さな拠点づくりの若者グループに より製作されました。ピザ窯作り・薪割りは、八川小学校の児 童も協力しました。

10月24日には、八川公民館事業として行われた八川小学校児 童の通学合宿において、このピザ窯が初めて使われました。当 日は、地元のピザ作りの先生と若者グループのメンバーが児童 のピザ作りをサポートし、具材のたくさん乗ったプロ顔負けの ピザが焼きあがりました。参加した児童は、「凄くおいしかっ た」「難しかったけど、頑張って作った」と思い出に残る一日に なったようです。



完成したピザ窯



ピザ作りの様子

## 固定資產評価審査委員会 3人が審査委員に就任

固定資産評価審査委員に、11月1日付けで渡 部久由さん (八川)、植田一教さん (三成) が 再任、上田百合子さん(横田)が新たに就任 されました。

固定資産評価審査委員会は、行政の中立的 な運営を期するために、地方公共団体に設置 された行政委員会であり、固定資産課税台帳 に登録された価格に関する不服の申し出を審 査する機関です。

これから3年間よろしくお願いします。



左から上田委員、渡部委員、植田委員

# 横田地区幼児園児・鳥上小学校児童大型ラッピングサイロへお絵描き

10月26日に鳥上小学校児童11名が、肉用牛農 家永井康夫さんの所有する大型ラッピングサ イロに耐水性の絵の具で絵を描きました。

園児は、あらかじめ描いてあった花や雲 などの下絵に思い思いの色を塗りました。 初めは、色を塗ることに緊張気味の園児た ちでしたが、次第に慣れ、手で絵の具を混 ぜてダイナミックに塗っていました。

また、児童は、地域活性化のために考えた鳥上のキャラクター「センタ ロー」と「カタクロー」を描きました。このキャラクター名は「船通山」 と「カタクリ」にちなんで名付けられています。永井さんは、「白いサイ 口のままでは、面白くないので先生に相談したことがきっかけで5年前か らこのイベントが始まりました。みんなが楽しんでくれたことが嬉し い。」と話されました。参加した園児と小学生は、服が絵の具塗れになる ほど盛り上がりました。



横田地区幼児園年長の皆さん





スサノオの剣とカタクリの 仁多米のおにぎりを

## 学校法人トラベルジャーナル学園ホスピタリティ専門学校大阪 の生徒の皆さんが来町

10月16日から18日にかけて、学校法人トラベルジャーナル学園ホスピタリティ ツーリズム専門学校大阪旅行科1年生28名が、ツアーの基礎知識やプランニングをす る能力を習得するための授業の一環として奥出雲町に来町し、奥出雲たたらと刀剣 館やわくわくプールなどの観光地を訪れました。ツアー後、生徒の皆さんは、町の 観光資源を活用し、子ども向けのツアーを企画されます。そして、校内のコンペで 競い合い、最優秀賞に選ばれた企画が来年の夏に実際の旅行商品として売り出され ます。生徒の皆さんは「自分が住んでいるところとは違っていて、こんな自然を見 たことがなかった」、「牧場など体験系が楽しい」、「地域活性化にも興味が出てき た」と話されました。





5 広報 奥出雲